

平成 22 年 11 月 17 日

神奈川南部・子供のメンタルヘルスを考える会・分科会(事例検討準備会)

趣旨:第 1 回の全体会で、「小規模の事例検討の会」開催の要望が強かったことを踏まえ、部門ごとに分かれての事例検討会を準備する。

→アンケート(資料 1)

小規模とは、20～40 人程度を想定。部門ごととは、①教育関連、②福祉関連、に大別。

事例検討は、各部門から、事例を提示していただき、参加者で議論・検討を行う。

提示者は、現場の担当者？

① →教諭、SC

② →児童福祉司、心理士

参加者は？

2 時間程度の予定→2、3 例が妥当？

対応困難例、医療につながらない例、つながったが連携の困難な例…

模擬症例(小松崎先生・資料 2)

参加部門は？

→前回参加名簿(資料 3)

日程の決定

担当の候補

場所は湘南病院・会議室でよいか？

平日:18～20 時 土曜:14～16 時

全体会(第 2 回)に関する意見

本日の参加部門

① 教育

国立特別支援教育総合研究所

逗子市教育研究所

横須賀市走水小学校

横浜市立大学

② 福祉

横須賀中央児童相談所

鎌倉三浦児童相談所

横須賀市療育相談センター

横須賀こども青少年支援課

逗子市福祉部子育て支援課

資料 2

平成 22 年 11 月 17 日 (水)

神奈川県南部子どものメンタルヘルスを考える会・分科会

湘南病院 精神神経科 小松崎 圭

事例検討 模擬症例

【症例 A】 13 歳 中 1 男児

主訴) 学校での質問が理解できない パニック 強迫的に細部にこだわる

生活リズムの乱れ 不登校 イライラ 興奮

生育歴) 40 週 3456g 普通分娩にて出生。妊娠出産に特にトラブルなし。その後の発達は定額 3 ヶ月、独歩 12 ヶ月、初語 1 歳 3 ヶ月と順調、1 歳半・3 歳時健診も特に発達の遅れなどは指摘されなかった。偏食や手先や体を動かすことが苦手などの不器用さが見られた。ひとり遊びを好んだ。幼稚園は 2 年保育、カード遊びで位置を勝手に変えられるなど、自らの意に沿わないと怒りだすことあり、集団遊びが苦手な友人を作るのが大変であった。

既往歴) 特になし てんかん、喘息、アレルギーの既往なし

家族歴) 父：42 歳 会社員 本人への理解が乏しく折り合いが悪い 母：42 歳 パート

弟：10 歳 妹：8 歳 父方祖父：70 歳 父方祖母：68 歳 と同居

現病歴) 小学校入学後毎日出席し成績は中位程度、マイペースで友人があまりできず、いじめにあうことが多かった。授業中は過緊張で、学校での質問の意味が理解できないと語りパニックとなった。きっちりとノートをとり、自分でしっかり理解するまで勉強を切り上げられない様子で、宿題にも時間を要した。学年が上がるにつれ対人トラブル増加し、級友にしつこく付きまとう、胸ぐらをつかんで離さない、友人とけんかになり首を絞めるなど興奮することも見られた。こども青少年支援課を経て X-2 年当科初診となった。

X 年 4 月中学校入学後、サッカー部に入部、学習塾にも通い始めた。スケジュールが密となり帰宅も遅く、宿題が夜遅くまで終わらないため、翌朝も寝坊し学校に遅刻するなど、生活リズムの乱れが 7 月頃より見られ始めた。10 月より完全に不登校となってしまっている。学校からは、無理のない範囲での登校や部活への参加をアドバイスされた。

(大きな発達の遅れはなく、知能は標準～上位レベル。)

現在の問題点と検討課題)

物事の優先順位など状況判断がうまくできない。

曖昧なアドバイスには混乱しやすい。

知的能力に比べ、実際の学力や現実対応能力は低い印象がある。

カッとなりすぐに暴力が出てしまう。(最近では主に家族に対して)

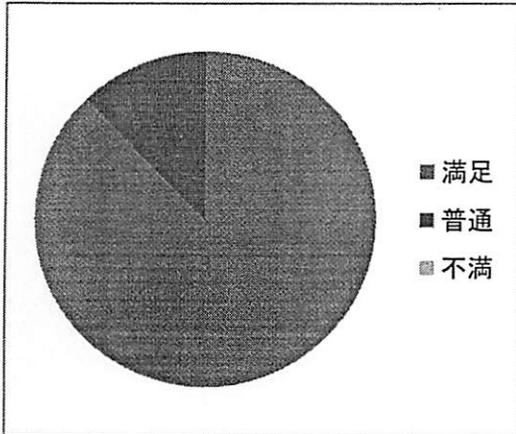
父は障害理解が乏しく本人を刺激する要因となっている。

学校担任・部活顧問などの障害理解が乏しく連携に苦慮している。

今後、家庭や学校での対応の仕方をどうすればよいか？

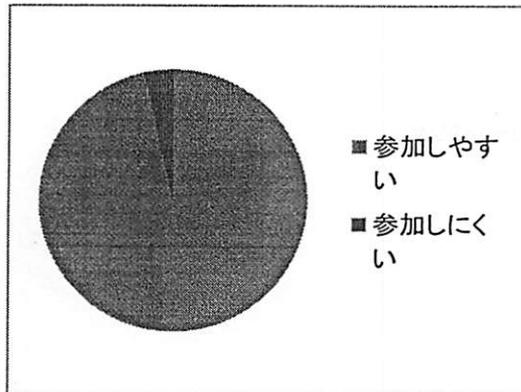
■今回の講演(前半)はいかがでしたか？

| 満足 | 普通 | 不満 |
|----|----|----|
| 78 | 11 | 0 |



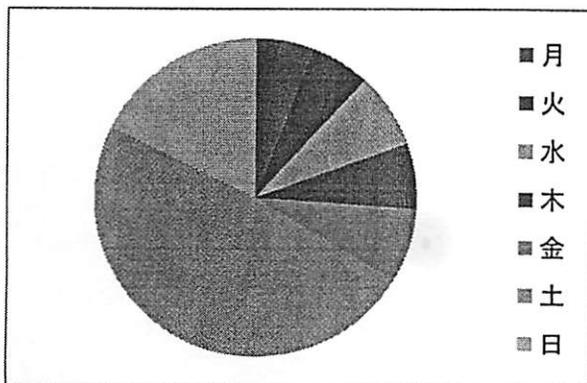
■今回の時間帯や曜日は参加しやすいですか？

| 参加しやすい | 参加しにくい |
|--------|--------|
| 83 | 3 |



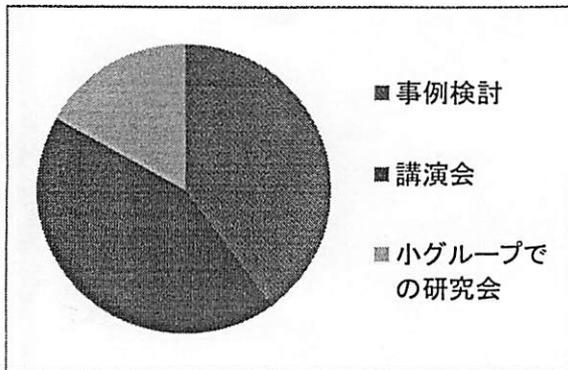
■希望の曜日は？

| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|---|---|---|---|---|----|----|
| 7 | 7 | 9 | 8 | 9 | 58 | 21 |



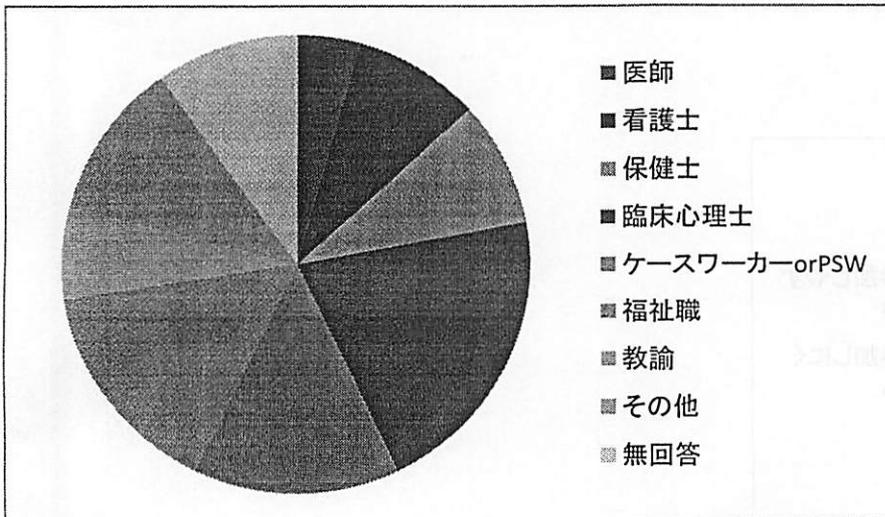
■会の様式や内容についての要望

| | | |
|------|-----|------------|
| 事例検討 | 講演会 | 小グループでの研究会 |
| 45 | 49 | 19 |



■ 職種

| | | | | | | | | |
|----|-----|-----|-------|--------------|-----|----|-----|-----|
| 医師 | 看護師 | 保健士 | 臨床心理士 | ケースワーカーorPSW | 福祉職 | 教諭 | その他 | 無回答 |
| 4 | 8 | 8 | 19 | 13 | 14 | 6 | 10 | 9 |



| ID | 職種 | 【Q10】全体を通して、ご意見、ご感想を自由にご記載下さい。 |
|----|--------------|---|
| 6 | ケースワーカーorPSW | 地域の医療、教育、福祉、行政など一同に集まる機会があることはとても心強いと思いました。 |
| 8 | 未回答 | 発達障害がとても注目されてきていますが、反面軽度知的障害の非行や問題行動も発達障害の特性のように捉えられがちのように思います。軽度知的障害の子どもの認知機能などについての研修なども必要なのではないかと思います。 |
| 9 | ケースワーカーorPSW | 今後のネットワーク作りを期待しています。(子どものしえんネットワークが活発になることで成人期支援へのよい刺激になればと思います)年1~2回といわず、少しでも多く会の開催をお願いします。 |
| 12 | ケースワーカーorPSW | 先生方が気さくで関係機関同士の敷居がより低くなった感じがよかったです。困難事例ほど関係機関の連携が必要なので、このような会は大切だと思います。 |
| 13 | 福祉職 | 全般的に良かったと思います。 |
| 16 | 保健士 | 活動しているところが増えてきていることを実感しました。今後は是非連携をさせていただきたいと思います。 |
| 17 | 保健士 | 良い会を立ち上げていただき、ありがとうございます。このような、地域でのネットワークは以前からとても大切だと思っていました。今後も顔の見える関係での連携を充実させていきたいです。 |
| 18 | ケースワーカーorPSW | 個別の事例などで質問ができるとよいと思います。 |
| 21 | 保健士 | 初回なので今日のような講演会も良いですが、顔の見える関係づくりとしては小グループでの勉強会の方がみなさんと話しかけやすいと思います。 |
| 22 | その他 | このネットワーク(横のつながり)はとても大切であると思います。学校の中にも教育相談コーディネーターがおります。学校の窓口としてこの会合に参加できると良いです(次回は声を掛けたいと思います) |
| 24 | その他 | これだけみなさんが必要だと考えている会なのだと思います。みなさんの連携が進んでいくことが見えてうれしくおもいました。 |
| 25 | その他 | 大変有意義でした。ありがとうございました。 |
| 27 | 教諭 | 一つのテーマについてM・E・Wそれぞれからの取り組みを発表し、協議したらどうでしょう。学校(教育)の人を取り込む方法も考えてみる必要がありそうです。今回は一回目ということで、顔合わせの会の |
| 29 | 教諭 | いいチャンスでした。また参加したいです。 |
| 31 | 教諭 | 発達障害に関わる子どものケースは、学校において「教員の対応のあり方」としても課題を持っていると感じています。自身を振り返り、勉強する機会を与えてくださってありがとうございました。 |
| 32 | 臨床心理士 | MEWの会のような会合が地元でできるのはとても今後期待されると思います。お互い顔の見える関係で連携できるようになるとよいなと祈念しています。 |
| 35 | 臨床心理士 | 病院の紹介も参考になりました。これからもよろしくをお願いします。 |
| 36 | 臨床心理士 | 地域の様々な機関、病院、施設などなどのお顔が見えてとてもよかったです。このような会を立ち上げるにはとてもエネルギーのいることだったと思います。ありがとうございました。積極的に参加させていただき、協力、連携させていただきたいと思っております。よろしく |
| 37 | 臨床心理士 | 普段、学校の中で知った顔とのお付き合いのみで生活しておりますので、意を決してネットワークの中に出てきたものの、いきなり視野が広がりどうしたらいいかとまどい、わからないまま終わってしまいそうですが、こんな状態でも有用な情報をいくつもいただくことができました。本当にありがとうございました。今後どうぞよろしくお願い |
| 38 | 臨床心理士 | この地域の医療情勢がよくわかり、参考になりました。ありがとうございました。 |
| 39 | その他 | 大変有意義な時間でした。ありがとうございました。 |
| 40 | 臨床心理士 | 発達障害の小中高校生の療育、相談を行っていて、医療機関にご紹介することが必要な場合もあり、各期間の具体的なお話を先生方からうかがえて非常によかったと思います。ありがとうございました。 |
| 41 | 臨床心理士 | 講演は事例を通して関心の深い内容をドクターの立場からわかりやすくお話いただき、大変勉強になりました。 |
| 42 | 臨床心理士 | ありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。 |

| | | |
|----|--------------|--|
| 43 | 臨床心理士 | 最近、中学校の相談室では保護者の問題がかなり重くなっています。私自身は3月でSC退職しましたが、SCの研修に大人の問題も考えていけないと思っています。 |
| 44 | 臨床心理士 | 相乗効果上がるような連携の仕方の構造化ができるとよいと思っています。 |
| 45 | 臨床心理士 | ネットワークがあると、とても心強いです。ぜひ連携させていただきたいです。 |
| 46 | 臨床心理士 | 地域に根付いたとてもいい会だと感じました。今後も参加したいです。 |
| 47 | 臨床心理士 | なかなか病院について知る機会が無いので後半の施設紹介は日々の業務(クリニックや病院を相談者の方にご紹介することがあります)にも関わることによって参考になりました。 |
| 48 | 臨床心理士 | 是非、今後の参加を希望いたします。 |
| 49 | 保健士 | 横須賀にもはぐみがありますが診断が出来ても軽度発達障害などのお子さんは幼稚園などで困っているケースなどがあり現場では受け皿、お母さん方の支援に悩んでいます。これからも、このような機会があるとありがたいです。よろしくお願いします。 |
| 50 | 保健士 | 発達障害のキーワードでこのように多くの参加があったことがうれしく思います。ネットワークが可能！ |
| 56 | 医師 | 地域の様々な機関の現状報告が聞きたい。 |
| 58 | 医師 | 情緒の問題を含め広く発達障害を診断することは考え方としてはそう思えます。児童精神科に携わるものとしては了解可能です。ただ大人の精神科では発達障害はかなり排除的な扱いを受けてしまうことが多く、いったん発達障害と診断を受けていると何かもう精神科は関わらなくてもいいというようなみもふたもない扱いを受けている。治療対象として扱われているという懸念があります。 |
| 60 | 看護師 | 質疑応答がもっと活発になされるとよかったですのでは…サクラ？の準備をしていいやすい雰囲気作りをしたらよかったですのでは…(質問を |
| 68 | 看護師 | 内容わかりやすかったです。他病院の一日の生活のようなどのように過ごされているか？Etc |
| 70 | 福祉職 | もっと早くこういうものがあつたらよかつたと思ひました。 |
| 75 | 福祉職 | 横・三圏域の自立支援協議会の事務局を担当しています。福祉特に相談支援のネットワークは出来つつあります。今後医療との連携がはかれれば、ネットワークが重層的に出来ると考えますので今後一緒に協力していただければと思います。ありがとうございました。 |
| 76 | 福祉職 | 特に新井先生のお話が興味深かつたです。 |
| 77 | 福祉職 | 意見ではございませんがこの6月1日より県より委託を受け発達障害支援センターを開設いたしました。対象は、横須賀・三浦半島を担当させていただきますので、今後連携させていただけたらと思ひます。 |
| 79 | 福祉職 | 官公の傾向が強く民間(NPO)の存在感がやっぱり薄いなという感じがしました。不登校、引きこもり若者に対応しているNPO(法人)との連携も是非視野に入れていただけたら嬉しいです。 |
| 84 | その他 | とても身近に話を聞けました。わからなかつた用語は帰つて調べてみます。ありがとうございました。 |
| 85 | 教諭 | 事務局に多分野の方を入れて月に一回程度の会合を開くだけでもネットワークの基礎が作れるかもしれません。人的な資源は十分にある地域ですので成功することを期待しています。 |
| 86 | ケースワーカーorPSW | MEWの会のように本会が発展していくことを心から願っています。 |
| 87 | 未回答 | 医療と福祉と教育の連携を深めて行きたいと思ひます。そのためのより具体的な情報共有が進められればと思ひます。 |
| 91 | 未回答 | 大変意義のある活動かと思ひます。先生方ご多忙の中貴重な時間を設けていただき感謝致します。 |

部署 参加者 部門

逗子市教育研究所
逗子市教育委員会学校教育課
逗子中学校うるおい
逗子市立久木小
葉山町教育研究所
横須賀市立走水小
横須賀市立公郷中
横須賀市立北下浦中
横浜市立浦舟特別支援学校
横浜市立戸塚中
横浜市立本郷中
横浜市立大道中
横浜市立東永谷中
横浜市教育委員会(SC)
横浜市立金沢中
鎌倉市教育センター相談室
横浜市立大学
県立大楠高校

鎌倉三浦児童相談所
横須賀市中央児童相談所
横須賀市子ども育成部
横須賀市子ども青少年支援課
横須賀市療育相談センター
横須賀市南健康福祉センター
横浜市こころの健康相談センター
横浜市発達障害支援センター
横浜市南部児童相談所
横浜市中央児童相談所
金沢区保健福祉センター
葉山町子ども育成課
逗子市福祉部子育て支援課
三浦しらとり園
神奈川県発達障害支援センター

湘南の凧
フレンドリースペース金沢
パルスUC
第2シャロームの家
ゆうゆうがくしゃ